



山口まちづくり推進協議会だより

第 16 号

回覧

さわやか

平成28年2月29日発行
 発行：山口まちづくり推進協議会
 事務局：山口まちづくりセンター
 Tel：04-2924-1224

祝 第69回 所沢市山口地区成人のつどい 私らしく、晴れ晴れと二十歳の門出

1月11日（月 祝）、第69回「成人のつどい」がドームレストラン「カントンテーブル」で開催されました。（主催：所沢市・所沢市教育委員会、主管：山口地区成人のつどい実行委員会）268名（出席率92%）の新成人が旧友との再会を喜び、第1部の式典が始まりました。今年は藤本市長から直々に祝辞が述べられ、続く新成人代表のことばでは二十歳になった思いと決意が熱く語られました。

また、第2部からは新成人実行委員8名による進行に代わり、恩師からの祝辞、歓談、抽選会という楽しいひとときを過ごしました。「一人一人の個性を活かし、自分の目標に向かって挑戦する皆さんを応援しています。」と、山口地区の誰もがエールを送りたくなる式でした。



成人式恒例・地元を守る第七分団への勧誘活動



熱く思いを語った二十歳の代表



二十歳になった君たちへ・心に響く恩師からのエール



眩しいばかりの晴れ着姿で記念の一枚



初々しいスーツ姿で久しぶりの仲間と語るひととき



第2部は今年も抽選会で盛り上がりしました

自治会・町内会の必要性について考えてみませんか⑦ 山口地区自治連合会が3箇所の駅頭で加入を呼びかけ

12月22日（火）、山口地区自治連合会〔地域コミュニティ部会〕は、乗降者の多い帰宅時間帯に合わせ、西所沢駅、下山口駅、西武球場前駅の各駅頭で加入促進キャンペーンを行いました。また、山口地区の消防団第七分団（地域安全部会）もいっしょに団員募集キャンペーンを行いました。

各駅頭では、自治会・町内会の役員などがノボリ旗を立て、ティッシュを手渡ししながら、家路に向かう人たちに加入を呼びかけました。ティッシュの外袋には、自治会・町内会の活動を身近に感じてもらえるよう、小学生の通学見守りや毎年8月に行われる防災訓練の様子をデザインした山口オリジナルの写真が入っています。



「お帰りなさい」（下山口駅）

祝 表彰 安全・安心な山口のまちづくりに感謝

山口は緑も多く、大きな災害もなくめぐまれた環境です。普段の生活は日頃から交通安全協会、防犯協会、消防団をはじめ多くのみなさんの活動に守られて安全で安心な暮らしができています。

平成 27 年 9 月から 11 月、次の方々が功労をたたえられ、各方面から表彰されました。あらためて、感謝の意を表します（敬称略）

交通安全功労者・優良運転者

全日本交通安全協会会長表彰 交通栄
誉賞（緑十字銅賞）

交通安全功労者 粕谷 清子（町谷）

優良運転者 糟谷 好雄（菩提樹）

（9 月 15 日、埼玉会館にて表彰）

埼玉県警察本部長・埼玉県交通安全協
会長表彰

交通安全功労者 神山 敏夫（南打越）

優良運転者 遠藤 庄司（菩提樹）

（9 月 15 日、埼玉会館にて表彰）

所沢警察署長・所沢交通安全協会会長表
彰

優良運転者 山下 嘉政（岩崎下町）

優良運転者 田中 廣信（岩崎中町）

優良運転者 黒田 功生（岩崎上町）

優良運転者 糟谷 好男（町谷）

優良運転者 原田 眞澄（菩提樹）

（10 月 19 日、所沢ザ・グランにて表彰）

地域安全功労者

埼玉県防犯協会連合会地域安全功労者
本橋 功（所沢市防犯協会山口支部 支部
長）

所沢市防犯協会地域安全功労者

若狭 秀一郎（所沢市防犯協会山口支部
前支部長）

秋和 一男（堀之内）

小澤 正男（岩崎中町）

（11 月 6 日、平成 27 年度所沢市防災・
防犯のまちづくり市民大会、所沢市暴力
排除推進市民大会にて表彰）

消防功労・協力者

埼玉県消防協会表彰

二等功労章

川越 彰（第七分団 班長）

機関技能章

加藤 優人（第七分団 団員）

勤続章

池ノ谷 和弘（第七分団 団員）

消防功労章（個人）

森田 好広（第七分団 管轄、元第
七分団長）

所沢市長表彰

退職消防協会会長感謝状

小山 一男（前第七分団消防協会会
長）

消防協会所沢支部表彰

二等功労章

井村 謙吾（第七分団 団員）

三等功労章

入澤 豊（第七分団 団員）

（11 月 15 日、所沢市消防団特別
点検（柳瀬地区で開催）にて表彰）

所沢市表彰

野村 弥（第七分団 班長）

更生保護功労者

埼玉県更生保護女性連盟会長表彰

中村 恭子（堀之内）

中村 政江（堀口）

（11 月 13 日、大宮市民会館にて表彰）

山口 5 校合同講演会

生活習慣の立て直しで 子どもたちの気力・体力・学力が向上

12 月 3 日（木）、山口まちづくりセンター公民館ホールにおいて山口 5 校合同講演会（主催：山口 5 校合同家庭教育学級連絡会、共催：山口まちづくり推進協議会 青少年育成部会）が開催され、小澤治夫先生（東海大学 スポーツ医科学研究所・教授）に「学習意欲・体力・気力の向上は生活習慣の立て直しから」と題した講演をしていただきました。

「子どもたちの気力・体力・学力向上には、よく寝る・朝食をとる・運動をすることが重要」との先生の考え方は、膨大な調査分析データに基づいたものであり、とても分かりやすく、説得力がありました。

受講者の多くは子育ての真最中、参考になったのではないのでしょうか。



演壇を降りて熱く語る小澤先生

山口地区剣道大会 熱戦が繰り広げられました

12 月 13 日（日）、山口小学校体育館において、所沢市体育協会山口支部〔学習文化部会〕主催の山口地区剣道大会が開催されました。主管の山口剣友会、山口在住の小手指剣友会の仲間や山口中、上山口中の剣道部員あわせて 50 名の参加で行われました。

10 分近い延長戦で勝敗を決した中 1 女子決勝戦、激しい攻防が展開された一般決勝戦など、見応えのある熱戦が繰り広げられました。



正々堂々と戦うことを誓います！

秋の風物詩「子ども焼いも大会」ふれあい会

12月5日(土)、空に雲一つなく澄み渡る中、中氷川神社境内において、今年も更生保護女性会山口支部〔青少年育成部会〕主催の「子ども焼いも大会」ふれあい会が開催されました。子どもたちは、更生保護女性会山口支部の皆さんといっしょに、いもの苗植えから収穫までを行っています。当日は、手作りの盾を手に持った方々が燃え盛る火の山を上手にコントロールして、美味しい焼いもを作り上げます。中氷川神社をはじめ、氏子関係機関や地域の多くの人達のお世話になりながら 25 年も続くこの大会は、愛情がこもった焼いもを頬張る子どもたちの笑顔のためにあるのだと、心が温まる思いがしました。



みんなでいただく焼いもは格別の味

子どもたちに伝える山口の伝統文化

泉小で岩崎獅子舞保存会の名人たちが^{ささら}獅子舞の授業

岩崎に古くから伝わる獅子舞(所沢市無形民俗文化財指定)は、毎年10月第2土曜日に瑞岩寺境内で行われ、昨年は起源伝承401年を迎えました。棒使いや獅子(ささらっこ)を舞うのは子どもたちです。

泉小では、5年前から「総合的学習 名人に学ぶ」として、獅子舞を授業で取り上げています。今年度は12月16日(水)に、13名の岩崎獅子舞保存会の人たちにより4年生全員を対象とした授業が行われました。子どもたちは体育館に集まり、獅子舞の歴史や所作の話を聞いたり、名人の舞を見たりしました。また、実際に獅子の音の出し方や棒の使い方も教わりました。2時間45分に及ぶ長い授業でしたが、子どもたちは飽きることなく熱心にメモを取ったり、体験に参加していました。山口の伝統文化は、学校でも子どもたちに伝えられています。



名人の舞に見入る子どもたち

シリーズ⑮ 行って見よう 山口の自然と歴史 もっと知ろう! 堀口(その3)

当地の地頭「旗本久松氏の墓」は、清照寺本堂の裏手、歴代住職の墓域内にあり、向かって左側が久松定佳(サガノ)、右側が定佳の二男定弘(サガノ)の墓石で、二墓が並んで建っています。定弘の墓は、墓石の刻銘から定弘の養子となった定持(サガノ)、妻は定弘の娘)が建てたものと判ります。

久松氏が武蔵国入間郡山口に二百石の知行を与えられたのは、天正十九年(1591年)、定佳の父忠次(サガノ)の時です。定佳は、慶長五年(1600年)から徳川家康に仕え、元和二年(1616年)武蔵国比企郡に三百石を賜り、父の采地と合わせ五百石を知行します。大名旗本諸家の家譜を記した『寛政重修諸家譜』(かたていこうけいこう)によると、久松定佳は万治二年(1659年)十一月十日に死没、定弘は貞享四年(1687年)十月二日に死没し、両人とも入間郡堀口村の清照寺へ葬られました。なお、定佳の長子の定延(サガノ)も父と同じ葬地に葬られたと記されていますが、現在、定延の墓石の存在は不明です。

寺伝によると、清照寺は武蔵七党の一つ村山党の末裔といわれる星見小太郎が室町期に建てた持仏堂(星見堂)に始まり、後にこの地を知行した久松忠次が、東谷にあった安楽寺を勧請して菩提寺としました。もとは旧山口村堀口の別の場所にありましたが、山口貯水池(狭山湖)の建設に伴い、昭和5年に現在地に移転されたそうです。

「旗本久松氏の墓」は、江戸時代初期に所沢市域を支配した旗本の地方知行の実相を示す貴重な資料です。清照寺境内には、所沢市教育委員会作成資料(掲示板)があります。ぜひご覧ください。(次号は堀口から三ヶ島への道、素晴らしい自然と眺望が楽しめます)



旗本久松氏の墓

山口地区の催し物情報・参加者募集

催し物の名称・主催	日時・場所・内容	募集内容・申込み
子育て広場 共催：母子愛育班・更生保護女性会・民生委員児童委員協議会・山口公民館	日時 3月2日、4月6日、5月11日(第1水曜日)午前10時~12時 場所 山口まちづくりセンター 内容 乳児の子育て支援と交流	対象 乳児とその保護者 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 無料

山口子ども文庫おはなし会 共催：山口子ども文庫おはなし会・山口公民館	日時 本の貸し出し：3月5日、12日、19日、26日、4月2日、9日、16日、23日、5月7日、14日、21日、28日（毎月第1週から第4週の土曜日）午前10時～12時 おはなし会：3月5日、4月2日、5月7日 午前11時～ 場所 山口まちづくりセンター	
こども囲碁教室 共催：山口囲碁クラブ・山口公民館	日時 3月5日、19日、4月2日、16日、5月7日、21日（それぞれ土曜日）午前9時～11時 場所 山口まちづくりセンター	対 象 小学生・中学生 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 無料
ツキイチ交流会フィーカ 主催：山口公民館	日時 3月18日、4月15日（第3金曜日） 午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター 内容 子育て中の方なら、どなたでも参加できるフリースペース。情報交換の場として、おおいにご活用下さい。	対 象 子育て中のお母さん。子ども連れでも大丈夫！（ただし保育はありません）
おしゃべり健康サロン 共催：保健センター健康づくり支援課・山口公民館	日時 3月9日、4月13日、5月11日（第2水曜日）午前10時～12時 受付は9時30分～ 場所 山口まちづくりセンター 内容 ストレッチ体操、健康ワンポイント勉強会など	・体操があるので飲み物をご持参下さい。 問合せ 保健センター健康づくり支援課（Tel2991-1813）
出張健康相談 主催：保健センター健康づくり支援課	日時 3月9日、5月11日（奇数月第2水曜日）午後1時30分～3時（受付） 場所 山口まちづくりセンター 内容 保健師・栄養士による健康相談、血圧や体脂肪の測定	問合せ 保健センター健康づくり支援課（Tel2991-1813）
山口とこしゃんくらぶ 共催：山口地域包括支援センター・山口公民館	日時 3月11日、25日、4月8日、22日、5月13日、27日（第2、第4金曜日）午後1時50分、受付は午後1時30分～ 場所 山口まちづくりセンター 内容 高齢者が元気になるための椅子に座ってもできる体操です。	申込み 不要 どなたでも大歓迎！ 問合せ 山口地域包括支援センター（Tel2928-7525） 参加費 無料 持ち物 飲み物、汗拭きタオルなど
地域交流会めくもり広場 主催：山口公民館	日時 3月16日（水）、4月15日（金）、5月18日（水）午前10時～12時 場所 山口まちづくりセンター 内容 交流と仲間づくり	対 象 高齢者と障害のある方 申込み 当日、直接お越し下さい。 参加費 100円（当日いただきます）
図書館おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 3月12日、26日、4月9日、23日、5月14日、28日（それぞれ土曜日）午前10時30分開始 内容 すばなし、てあそび、絵本読み聞かせ、工作など	対 象 3歳以上（保護者の方も一緒に） 申込み 椿峰分館 問合せ （Tel2924-8041）
図書館親子おはなし会 主催：所沢図書館椿峰分館	日時 3月16日（水）、4月3日（日）、5月18日（水）午前11時開始 内容 てあそび、わらべうた、絵本読み聞かせ 場所 いずれも所沢図書館椿峰分館	対 象 0歳から3歳まで（保護者の方も一緒に） 申込み 椿峰分館 問合せ （Tel2924-8041）
山口地区安全安心推進大会 主催：山口まちづくり推進協議会 山口地区安全・安心推進大会実行委員会	日時 3月12日（土）午前10時予定（受付は午前9時30分～） 場所 山口まちづくりセンター ホール 内容 ①防災と減災 ②実体験	・詳細は別途回覧中。 ・駐車台数に限りがあるので、自転車・徒歩でのご来場にご協力をお願いします。
山口民俗資料館 勉強会 主催：山口民俗資料館	日時 4月17日（日）午前10時～12時 内容 「庶民衣服の革命」 木綿のちから 一わたから糸ができるまで— 場所 山口民俗資料館 3月8日（火）実施の「新田義貞旗上げの地を訪ねる旅」はおかげさまで満員締切になりました。大勢の方々の申し込みありがとうございました。	参加費 300円 申込み 不要。当日、直接お越し下さい。 ・所沢飛白勉強会 小峰和子さん

編 集 後 記

今年、9割を超える新成人が成人のつどいに出席し、記念になるひとときを楽しく過ごしました。山口地区では、地域が一体となって子どもたちを見守り、また、地域と学校がいっしょになり様々なイベントや授業を行っています。新成人がこれらのことも思い出してくれたらうれしいですね。広報委員：新居亨一、神藤年三、前田克夫、川崎幸美、遠藤健志

